

## いま、教育現場に必要なアートとは？ アーティスト・イン・スクールのこれまでとこれから

開催日：2007年3月3日（日）11:30～13:00

会場：トヨタ自動車（株）東京本社 B1Fホール

めまぐるしく変わる社会に対応した授業を行うため、教育現場ではさまざまな新しい取り組みが行われています。その活動のひとつに、アーティストが小・中学校等に出かけて行って、子どもたちや先生とともに活動する事業（アーティスト・イン・スクール）があります。アートを授業に取り入れることは、子どもたちの個性を引き出し（自己表現力を高める）、多様性を受け入れ（他者理解の促進）、コミュニケーション能力を高めることに効果があると教育関係者の注目を集めています。各地域における教育状況と対照させながら各団体が取り組んできたアーティスト・イン・スクールの活動を報告し、それぞれの地域において「教育現場や子どもたちが抱える課題にアート（アーティスト）がどのような役割を果たしてきたのか」を考えます。さらに、今後大きな変化が予測される学校教育にアートが果たしていく役割について、文化・芸術と教育の両面から考え、またそれらを実現していくために必要なもの（インフラや情報、ネットワーク、システム等）について意見交換を行います。

### タイムテーブル

11:30～11:40 **ごあいさつ、本セッションの主旨について**

井手上春香（子どもとアーティストの出会い 代表）

11:40～12:10 **アーティスト・イン・スクール活動紹介**

古賀弥生（アートサポートふくおか 代表）

平良亜弥（NPO法人前島アートセンター

トヨタ・子どもとアーティストの出会い in 沖縄担当）

大澤寅雄（NPO法人STスポット横浜 事務局長）

漆崇博（NPO法人S - AIR アーティスト・イン・スクール担当）

坪井香保里（NPO法人芸術家と子どもたち 事務局長）

### コメント

秋田喜代美（東京大学大学院教育学研究科教授）

12:10～13:00 **ディスカッション**

## プロフィール

### 秋田喜代美(あきた きよみ)

東京大学大学院教育学研究科教授。東京大学大学院博士課程修了、博士(教育学)。専門は学校心理学、発達心理学。人が育つ制度的な教育の場に関わり一緒に考え作るアクションリサーチを行っている。主な著書に『子どもを育む授業作り』(岩波書店)『授業研究と談話分析』(放送大学出版会)など。

### 井手上春香(いでがみはるか)

2003年「トヨタ・子どもとアーティストの出会い 2004in 京都」実行委員会への参加を経て、2004年4月NPO「子どもとアーティストの出会い」を発足。関西の小・中・高等学校や児童館におけるワークショップのコーディネーター、教育とアートの関わりをテーマとした教員・保護者向け研究会等を企画運営。

### 漆崇博(うるし たかひろ)

2002年宮城教育大学大学院を修了。在学中、仙台市内において様々なアートプロジェクトを企画・実施する。2003年よりNPO法人S-AIRでアーティスト・イン・スクール事業のディレクションを担当し、現在に至る。

### 大澤真雄(おおさわ とらお)

1994年、慶應義塾大学卒業。その後、劇場コンサルタントとして公共ホール・劇場の管理運営計画や開館準備業務に携わる。2003年、文化庁新進芸術家海外留学制度により、アメリカ・ワシントン州でNPOによる劇場運営について1年間の研修を行う。現在、NPO法人STスポット横浜の理事及び事務局長を務める。

<http://www.stspot.org/>

### 古賀弥生(こが やよい)

「アートサポートふくおか」代表。「誰もが身近に芸術文化を楽しめる環境づくり」を目的に芸術家を学校・地域に派遣するコーディネーターや芸術体験ワークショップ講師・コーディネーターの養成などに取り組む。福岡県芸術体験講座コーディネーター。(財)地域創造 公共ホール音楽活性化事業アシスタント・コーディネーター。文化政策学博士(京都橘大学)。<http://www.as-fuk.com>

### 平良亜弥(たいら あや)

1981年沖縄県生まれ。2005年琉球大学教育学部卒業後、NPO法人前島アートセンター事務局就任。「トヨタ・子どもとアーティストの出会い in 沖縄」を担当。

### 坪井香保里(つばい かほり)

NPO法人「芸術家と子どもたち」事務局長。芸術家と子どもたちではアーティストと子どもたちの「出会いと創造の場」の創出をコンセプトに、エイジアスの活動などに取り組む。エイジアス(ASIAS: Artists Studio In A School)は、小学校にアーティストが出かけて行って教員と協力してワークショップ型の授業を行うプロジェクトで、2000年から開始、これまでに約1万人の児童が参加した。また、廃校となった中学校「にしすがも創造舎」を活動拠点に、地域住民を巻き込んだアート・プロジェクト(ACTION!)を2004年から展開。子どもとアーティストと一緒に創作したダンス公演『踊る! すがも地蔵通り!!』などを実施した。なお、プロジェクトに参加するアーティストのジャンルは、さまざまだが、主にダンスや音楽ジャンルのアーティストを担当している。

## 企画制作・問合せ先

### 子どもとアーティストの出会い

〒604-8222 京都市中京区四条通室町西入ル上ル観音堂町 466 みやこ 3階

TEL 090-6731-8598、FAX 075-231-8607、e-mail [idegami@arts-staff.net](mailto:idegami@arts-staff.net)

2004年4月、京都で発足。アートによって豊かな教育環境をつくりだすこと目的に、小中学校や児童館など子どものいる現場にアーティストを派遣し、ワークショップによる教育活動を展開している。事業内容は主に、小・中・高等学校の授業におけるアーティストのワークショップのコーディネーター、アーティストによる子ども向けワークショップの企画・制作、教員・保護者を対象とした、教育現場とアートの関わりを考えるための研究会の開催など。公式blog <http://kodomodeai.exblog.jp/>